



こんにちは 町長です

Hello from the Mayer

高野 まさひろ

皆さま、いかがお過ごしでしょうか。

町の木々も冬の装いになり、温かい飲みものが恋しい季節となりました。夜には、町内でイルミネーションやご家庭での飾りつけも見られ、少しづつクリスマスの雰囲気が感じられます。

先日、「高野町長と語ろう！オープンミーティング」を開催しました。日々の暮らしや町の将来について、さまざまご意見やご提案をもとに、これからまちづくりと一緒に語り合いました。直接お話を伺うことで、町民の皆さんへの思いや願いを改めて感じました。これからも、いただいたアイデアを町の政策や取り組みに生かしていきます。

6月の就任から半年を振り返ると、皆さんのご協力のおかげで、少しずつ“顔の見えるまちづくり”が進んできたと感じています。新しい年に向けて、松伏町がさらに明るく、希望に満ちたまちになるよう、全力で取り組んでまいります。

寒さが一段と厳しくなる季節です。どうぞ体調にお気をつけて、あたたかい年末をお過ごしください。

そして、皆さんにとって素敵なクリスマスと新しい年が訪れますように。



人権
それは 愛

男女平等社会の実現に向かって

昭和20年のクリスマスは、終戦後初めてのクリスマスであり、日本にとって特別な意味を持つ日でした。沖縄では、戦没者を追悼し、復興を誓う園芸大会が開かれ、長崎で原爆投下により倒壊した浦上天主堂の瓦礫の下から掘り出された鐘が鳴り響き、平和への希望を願い、さらに日本国憲法の制定に向け、男女平等の条項が盛り込まれた素案が提出されたのも、この日でした。

あなたは、日本国憲法に「男女平等」を書いた一人の女性を知っていますか。

「ベアテ・シロタ・ゴードン」が、その人物です。ベアテはピアニストだった両親とともに終戦後、GHQの民政局に赴任し、22歳という若さで日本国憲法の



松伏町消費生活センター 情報



SNS広告からサイトに登録したらサブスク契約！？

サブスク(サブスクリプション)とは、定額を定期的に支払うことで、商品やサービスを一定期間利用できるサービスです。SNSの広告から占いやフィットネス等のサイトやアプリに登録したところ、意図せずサブスク契約になり、料金の発生が毎月続くトラブルが増えています。

【事例】 占いサイトのトライアル広告からカード番号や住所など入力した。登録料3日間200円の他に毎月6,000円をカードで払っていた。海外サイトで解約方法が分からず。

消費生活センターからのアドバイス

- SNSの広告からアクセスしたサイトやアプリは安易に登録せず、必ず解約条件やサブスクがないか利用規約を確認しましょう。また、日本語でも海外事業者のケースがあります。
- トライアルのつもりでも一定期間内に解約しないと、サブスクに移行される場合があります。カードの引落しはこまめに確認しましょう。解約が難しい場合もあり注意が必要です。

契約に不安があれば消費生活センターにご相談ください。

1人で悩まず すぐ相談！

消費者ホットライン 松伏町消費生活センター

188 局番なし 又は ☎984-7208



問合せ

教育文化振興課 ☎991-1873

企画財政課 ☎991-1815

草案作成に参加したオーストリア出身のユダヤ人女性、日本で幼少期を過ごし、米国留学中は敵国の者として過ごしました。両親は戦争中に抑留され、終戦後、日本で両親と再会しました。10年近く日本で過ごし、米国で女性差別を受けた彼女は、当時の日本女性の生活や風習を認識し、新しい憲法に男女平等や女性の権利を盛り込み、女性の地位向上の理念を持って素案作りに励みました。

この一人の女性の提案により、女性の社会進出が進み、性別にとらわれない多様な人生を選択できる新たな社会の実現に向って少しずつ走りだしました。その後、日本人女性は参政権を獲得し、女性の権利と人権、学問の自由を得ることになったのです。